はじめての曲 · 3 音

オカリナで「アリースナ（レバノン、1900年）」を吹こう



曲パック「アラブの童謡・民謡」の曲です。

「アリースナ（レバノン、1900年）」のオカリナのドレミ（色分け）、楽譜、運指図、音を聴きながらの練習。
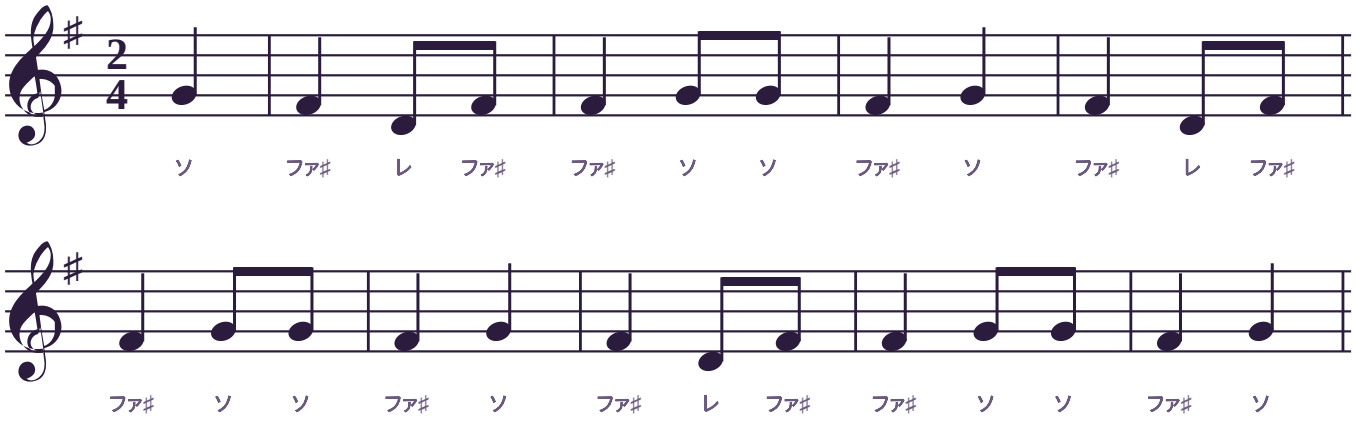
使う音は 3 つ：**レ**・**ファ♯**・**ソ**。
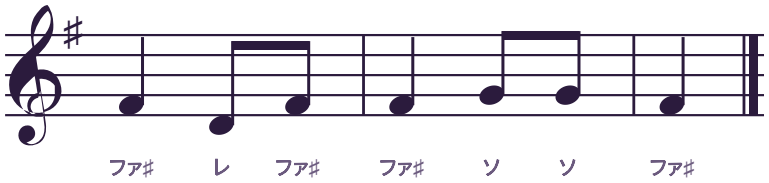
音とリズム

ソ | ファ♯ レ ファ♯ | ファ♯ ソ ソ | ファ♯ ソ | ファ♯ レ ファ♯ | ファ♯ ソ ソ | ファ♯ ソ | ファ♯ レ
ファ♯ | ファ♯ ソ ソ | ファ♯ ソ | ファ♯ レ ファ♯ | ファ♯ ソ ソ | ファ♯

長いブロックは長い音、縦の線は小節の区切りです。

楽譜





ト音記号の五線譜。各音の下にドレミを書いています。

ドレミで書くと

ソ ファ♯ レ ファ♯ ファ♯ ソ ソ ファ♯ ソ ファ♯ レ ファ♯ ファ♯ ソ
ソ ファ♯ ソ ファ♯ レ ファ♯ ファ♯ ソ ソ ファ♯ ソ ファ♯ レ ファ♯
ファ♯ ソ ソ ファ♯

オカリナの運指

レ・低いレ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ファ♯・ファ♯



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

ソ・ソ



表・指穴　裏・親指の穴と小さなサブホール（開ける）

「アリースナ（レバノン、1900年）」を吹くコツ

- 一音一音、舌でやさしく区切って始めましょう（「トゥー」「ドゥー」とささやくように）。
- 穴は指先ではなく、指の腹のやわらかいところで完全にふさぎましょう。
- オカリナの音程は息で変わります。弱く吹くと低く、強く吹くと高くなります。
- 低い音にはいちばんやさしい息が必要です。低い音が揺れたりピーと鳴ったりしたら、息を弱くして、下のほうの指が穴を完全にふさいでいるか確かめましょう。
- ファ♯はクロスフィンガリング（替え指）を使います。開けている穴のまわりの穴がしっかりふさがっているか確かめましょう。